

■令和6年度デジタル田園都市国家構想交付金事業（地方創生推進タイプ）の交付金の具体的使途等について

No.	事業名	期間	計画事業費(千円)		事業概要	交付金の具体的使途	実施体制
			総事業費	うち交付金			
1	若者をメインターゲットにした地域づくりによる県内定着促進事業	R4~R6	71,027	35,513	女性が働きやすい環境づくり、若年層が魅力を感じる企業の育成、若者の仕事と趣味の両立支援、総合型地域スポーツクラブと連携した子育て支援、地域課題を解決する人材の育成等により、若者等が暮らしやすい地域づくりを行い、県内定着を促進する。その結果、持続可能な地域社会が形成され、地域が活性化する好循環の創出に寄与する。	1 みやぎ女性応援プロジェクト 7,709千円 (1) 女性学生をメインターゲットにした県内企業紹介、本県情報等を発信するWebサイトを運営する。(委託料3,967千円) (2) 就労女性等を対象にキャリアビジョン形成やワークライフバランス実践のためのセミナー等を開催する。(委託料3,300千円、報償費200千円、需用費等(事務費)242千円)	(1) 委託先:株式会社プレスアート (2) 委託先:株式会社プレスアート、株式会社サングラフィックス 報償費支出先:女性活躍研修の講師
						2 Z世代推し事(お仕事)はかどるプロジェクト 40,498千円(委託料) (1) 県内企業向けのセミナー開催及び専門家派遣による環境整備を図る。また、新たな休暇制度の創設等を行う場合に一般事業主行動計画への掲載支援等を行う。 (2) 合同企業説明会により企業と学生のマッチングを図る。また、推し活先輩社員(参加企業の若手社員)と学生によるオンライン座談会を行う。	・委託先:富士通Japan株式会社
						3 総合型地域スポーツクラブと連携した子育て支援 8,840千円 (1) 放課後児童の預かり事業 4,000千円(委託料) ・小学校1~3年生の児童を対象にスポーツプログラムを中心とした預かり事業を実施する。他クラブや市町村等関係団体を対象とした研修会を開催する。 (2) 子育て女性のリフレッシュ機会創出事業 4,840千円(委託料) ・未就学児の母親を対象に託児サービスを併設し、親子又は母親だけでも参加できるプログラムを実施する。他クラブや市町村等関係団体を対象とした研修会を開催する。	(1) 委託先:特定非営利活動法人むらたスポーツクラブ、南光台東エンジョイ倶楽部 (2) 委託先:特定非営利活動法人多賀城市民スポーツクラブ、いしのまき総合スポーツクラブ
						4 地域生まれ変わりプロジェクト 13,980千円(委託料10,000千円、使用料等(事務費)3,980千円) (1) 支援地域の黒字化、持続可能な地域ブランド展開に向け市町村と連携した支援と成功事例の横展開を行う。 (2) 地域・キーパーソンと連携してビジネスモデル構築や地域ブランド確立を目指し、関係人口・交流人口増加を図る。 (3) 先進地域の視察や関係者を招いたセミナーを開催する。また、自立に向けて地域間の連携を図る。 (4) 自立に向けてファンドや金融機関等の積極活用を図り、市町村と連携しながら関係機関への働きかけを行う。	・委託先:商店街や地域活性化に取り組む団体等(予定)
2	企業の成長加速化プロジェクト	R4~R6	82,921	41,460	環境関連設備・デバイス等の開発に向けた補助、地域経済分析システム(RESAS)等を活用した詳細な分析による中小企業支援策の検討、企業経営を担う後継者候補を対象とした実地研修等を行うことで、企業の付加価値向上を図る。また、県内企業及び大学・高専等と連携した課題解決型の中長期インターンシップの実施、企業に対する外国人材の受入環境整備や採用に向けたアドバイザー派遣等を行うことで、企業の人材確保を図る。	【企業の付加価値向上に向けた取組】	
						1 中小企業の販売力強化・販路開拓 32,550千円(補助金) (1) 県内中小企業者に対し、製品開発・改良や販売戦略等に対する専門家による支援を実施する。 (2) 首都圏等への販路開拓を目指す県内中小企業者の製品について、専門家を活用した企業引き合わせや助言を行う。 (補助対象経費:委託料、謝金等)	・補助対象(実施主体):公益財団法人みやぎ産業振興機構 ・支援対象:県内の中小企業者 ・企業引き合わせ等を行う専門家:販路開拓ナビゲーターとして、認定特定非営利法人経営支援NPOクラブ等(予定)
						2 地域経済構造分析推進 7,067千円(委託料) ・地域経済分析システム(RESAS)やビッグデータ等を活用して本県の産業構造や現状の詳細な分析を実施し、今後の支援策等を検討するとともに分析事例を市町村等に共有する。	・委託先:株式会社東京商エリサーチ東北支社
						3 環境関連設備・デバイスの開発に向けた補助 12,500千円(補助金) ・県内企業が「グリーン成長戦略」の成長分野14分野の設備・デバイス等の開発に向けた初期投資となる機械設備の調達やそれに伴う調査等の補助を行う。(補助対象経費:機械装置費等)	・補助対象:県内企業
						【企業の人材確保に向けた取組】	
						1 次世代リーダー育成支援 6,000千円(補助金) ・企業経営の後継者候補を対象とした経営戦略、マーケティング等に関する研修を実施し、中核人材成長と受講生同士のネットワーク構築により、企業力向上とともに新事業展開や新たなイノベーション創出を図る。(補助対象経費:管理費、講師謝金等)	・補助対象(実施主体):公益財団法人みやぎ産業振興機構
2 県内児童・生徒へのキャリア発達支援 11,336千円(委託料11,233千円、報償費等(事務費)103千円) (1) 小学生向け体験プログラム、小中学生向けものづくり体験プログラム、中学高校生向け社会人との対話プログラム等、より多くの学校でプログラムを実践する。 (2) キャリア教育推進会議を開催して情報共有や意見交換を行う等、持続可能な体制の構築に向けた取組を進める。	(1) 委託先:(株)マナライブ、NPO法人まなびのたねネットワーク、(株)JMTC、学志のつどい、NPO法人ハーベスト、(一財)まちと人と、(一社)ディークレア (2) 報償費支出先:キャリア教育推進会議での講師(予定) ・キャリア教育推進会議の役割と構成:持続可能な実施体制構築に向けたキャリア教育事例について情報共有、意見交換を行うもの(構成員:宮城県産業界人材対策課・雇用対策課・高校教育課・義務教育課・「地学地就」統括コーディネーター・「地学地就」コーディネーター)。						
3 外国人材活用促進や県内定着に向けた支援 4,426千円(委託料) ・外国人材活用に意欲的な企業を5社選定し、その取組をHP等により広く展開するとともに、前年度までのモデル企業10社の取組をまとめた冊子等を作成し、県内企業の意識醸成を図る。	・委託先:東洋ワーク株式会社						
4 外国人材県内定着に向けた支援 9,042千円 (1) 企業戦略に応じた外国人材活用に係る支援を実施する。(補助金2,500千円)(補助対象経費:在留資格申請支援経費、日本語学習費用等) (2) 在留資格申請手続きのサポートや日本語講座を実施する。(委託料6,542千円)	(1) 補助対象:県内企業(在職する技能実習生が特定技能に転換する予定の企業) (2) 委託先:東洋ワーク株式会社						

No.	事業名	期間	計画事業費(千円)		事業概要	交付金の具体的使途	実施体制
			総事業費	うち交付金			
3	農林水産業の持続的成長事業	R4~R6	20,684	10,342	<p>農業の魅力発信、ワンストップ支援体制の整備、女性農業者のもとの農業体験、林業への新規参入に係る支援、スマート水産業の普及拡大、ドローン技術の活用等に取り組むことで、多様な担い手が農山漁村で起業・就職し、安心して働き続けられる環境を作るとともに、業務のスマート化技術の円滑な社会実験により、農林水産業の生産性向上・発展を進める。</p>	<p>1 女性が働きやすい環境整備推進 5,995千円(委託料5,842千円、需用費等(事務費)153千円) (1) 支援企業に対して専門家を派遣し、女性が働きやすい職場を整備するための伴走支援を行う。 (2) 業界における女性活躍のビジョン浸透のため、セミナー開催やホームページを通じて情報発信を行う。</p>	<p>・委託先:東洋ワーク株式会社 ・支援対象:県内水産加工会社</p>
						<p>2 女性の新規就農者数の確保 6,175千円(委託料) ・地域で活躍する女性農業者のもとの農業体験及び体験参加者や農業者による農業の魅力を発信する。</p>	<p>・委託先:一般社団法人全国農協観光協会</p>
						<p>3 自伐型林業者等により構成される協議会員増加 4,048千円(補助金) (1) 自伐型林業者により構成される協議会等の主体的な取組を支援する。(補助対象経費:講習会開催経費等) (2) 協議会に対して共同利用機器の購入等の助成により、参入した自伐型林業者の持続的な活動に向けた支援を行う。(補助対象経費:林業機械(チェーンソー等)購入費)</p>	<p>・補助対象:地域の自伐型林業支援協議会、NPO法人、市町村</p>
						<p>4 スマート化の取組推進 4,466千円 (1) 魚市場 3,226千円(委託料2,500千円、需用費等(事務費)726千円) ・産地魚市場において、AI自動魚種選別機の実証試験を実施する。また、先端技術の情報収集やドローン等の現場検討会を開催するとともに、大学・企業等の開発者側に現場ニーズをフィードバックし、機器類の改良・実装を推進する。 (2) 養殖 1,240千円(負担金974千円、需用費等(事務費)266千円) ・ドローンによるリモートセンシングについて、大学等との情報交換を行う他、ノリ漁場の撮影やデータ収集・解析を行う。職員が専門研修を受講し、ドローンの操縦技術等、得られた知見を漁業者等へ普及する。また、他の現場ニーズ発掘および実地試験を行う。</p>	<p>(1) 委託先:東杜シーテック株式会社</p>
4	みやぎへの人流創出プロジェクト	R5~R7	92,815	46,407	<p>副業・兼業の推進やインターンシップの促進等による仕事を通じた本県への関わりの創出、民泊等の普及拡大や農山漁村地域における地域滞在型交流の実施及び子育て世代に配慮した公園環境の整備等による地域交流の創出とその土台づくりを行うとともに、日本語学校開設を契機とした多文化共生の推進により、県外からの人の流れの創出を目指す。</p>	<p>1 仕事を通じた関わりの創出 54,646千円 (1) 副業・兼業マッチングサイトの運営及び企業伴走支援 38,100千円(委託料) ・マッチングサイトの運用や、企業に対し副業・兼業人材活用の周知・啓発を図るとともに求人募集支援を行う。また、本県の取組や地域の魅力を周知・広報する。 (2) インターンシップ受入企業開拓・伴走支援 16,546千円(委託料) ・様々な企業や業種を経験できるパッケージ型インターンシッププログラムの取組を行う。</p>	<p>(1) 委託先:株式会社みらいワークス (2) 委託先:パーソルテンプスタッフ株式会社</p>
						<p>2 地域交流を通じた関わりの創出とその土台づくり 30,890千円 (1) 民泊施設等の基盤強化 13,500千円 ①民泊施設等基盤強化事業 6,500千円(委託料) ・1年目のセミナー参加者等へのフォローアップとセミナー等を通じ民泊事業者間の連携や管理業者の増加を図る。 ・空き家等と事業者の両面から利活用の可能性を調査するとともに、インバウンド受入等の活用に向けた取組を行う。 ②民泊施設等開業支援事業 7,000千円(補助金) ・新規開業予定者に対し、施設改修等に必要費用を補助するとともに、既開業者に対し外国人の受入環境整備等に必要費用を補助する。(補助対象経費:無線LAN機器設置、案内表示等の多言語化に要する経費等) (2) 選ばれる農山漁村地域推進事業 12,790千円 ①大学が行う農山漁村地域の活動支援 8,550千円(委託料6,167千円、需用費等(事務費)383千円、補助金:2,000千円) ・大学が規模を拡大して取り組む活動へ支援する。(補助金)(補助対象経費:旅費、需用費等) ・外部人材と地域が協力して地域資源を活かした地域活動の企画を行う。(委託料) ②農山漁村地域の暮らし・仕事体験支援 4,240千円(委託料) ・県内外の社会人や学生を対象とした各種プログラムを通じ、新たな地域滞在型交流の促進を図る。</p>	<p>①委託先:株式会社JTBコミュニケーションデザイン ②補助対象:県内の民泊新規開業予定者及び既開業者</p>
						<p>(3) 子どもの成長を手助けするプレイパークづくり支援 4,600千円(委託料) ・1年目の実態調査の内容を踏まえ、プレイリーダーを通じた効果的な公園の管理運営を行う。</p>	<p>委託先:冒険あそび場ネット・プレーワーカーズ共同事業体</p>
					<p>3 多文化共生の推進 7,279千円 ・令和7年4月の日本語学校開設を契機として、留学生の増加や外国人材の地域適応に資する仕組み構築等を行う。 (1) 留学生の誘致を目的としたフェア等への出展 994千円(委託料) (2) 留学生の受入態勢整備に向けた市町村の取組に対して専門的な助言等を行うコーディネーターの配置 6,285千円(人件費)</p>	<p>(1) 委託先:旅行代理店等 (2) コーディネーター:日本語学校開設・運営経験を有する専門家を会計年度任用職員として採用</p>	

No.	事業名	期間	計画事業費(千円)		事業概要	交付金の具体的使途	実施体制
			総事業費	うち交付金			
5	農林水産業の次世代人材育成プロジェクト	R5~R7	116,250	58,125	多様な人材受入のための環境整備や就業希望者支援に向け、就農支援の専門家の配置、SNS等での広告発信、合同企業説明会の開催によるマッチングの推進等を行う。また、スマート機器の普及やデジタル人材育成に向け、スマート農業の専門家の配置やデジタル先進機器のモデル的導入支援を行う。さらに、農林水産業者の経営力向上のため、販売会への出店の補助や異業種連携等に向けたオンライン講座等を行う。	<p>1 新たな担い手の掘り起こし 94,909千円 (1) 農業分野 41,861千円 ① 就農支援の専門家を配置し伴走支援を実施する。(人件費3,166千円) ② 女性農業者の資質向上に向けた交流会やセミナー等を開催する。(報償費等500千円) ③ 障害者雇用に向け農福連携マッチング支援等を行う。(委託費2,800千円、需用費等(事務費)195千円) ④ 障害者等の借上住宅家賃の支援を行う。(補助金200千円) ⑤ 女性更衣室等の整備や雇用者向け寮の改修等に対して補助を行う。(補助金17,000千円) ⑥ 多様な人材が新規就農する際に必要な機器・施設の導入に対して補助を行う。(補助金18,000千円)</p> <p>(2) 林業分野 23,467千円 ① 就業ガイダンスや就業支援研修等のほか、SNS等での情報発信を行う。(委託料10,109千円) ② 林業事業者への安全装備の導入支援による労働安全の向上や林産物を使った新たなビジネスへの支援を行う。(委託料1,425千円、需用費等(事務費)433千円) ③ UIJターナーを中心とした新規就業者に必要な備品等の補助を行う。(補助金11,500千円)</p> <p>(3) 漁業分野 29,581千円 ① 就業希望者の掘り起こしやワンストップでの支援体制構築に向け、みやぎ漁師カレッジ(長期・短期研修)を開催する。(委託料27,104千円、需用費等(事務費)1,179千円) ② 新規就業者が必要となる漁具等の購入費用を支援する。(補助金195千円) ③ 漁協等による沖合遠洋漁業就業者確保の取組に対して支援する。(補助金1,103千円)</p>	<p>② 報償費支出先: マクロビcafé「精進スイーツ結び」、株式会社黒澤農産 ③ 委託先: 株式会社プロジェクト地域活性 ④ 補助対象: 障害者等を雇用する農業法人等 ⑤ 補助対象: 女性を雇用する農業法人等、障害者を雇用する農業法人等 ⑥ 補助対象: 新規就農者</p> <p>①②委託先: 林業労働力確保支援センター</p> <p>③補助対象: 新規起業家、林業事業者等</p> <p>①委託先: (公財)宮城県水産振興協会 ②補助対象: みやぎ漁師カレッジ長期研修生 ③補助対象: 沖合遠洋漁業就業者確保に取り組む漁協等</p>
						<p>2 デジタル人材の育成 12,868千円 (1) 農業分野 8,470千円 ① スマート機器の普及やデジタル人材育成に向け、スマート農業の専門家を配置し、現場指導を行う。(人件費3,770千円) ② 就農者へのスマート機器の貸出・実践研修用にスマート機器を整備する。(備品購入費4,700千円)</p> <p>(2) 漁業分野 2,398千円 ・ 漁労技術の見える化や資源管理への活用のため、デジタル操業日誌の導入・システム利用に向けた支援を行う。(需用費等(事務費)2,148千円、委託料250千円)</p> <p>(3) 林業分野 2,000千円(補助金)</p> <p>・ デジタル機器をモデル的に導入する支援を行うとともに、新規就業者に必要な備品等の補助を行う。</p>	<p>② 備品整備先: 宮城県農業大学校</p> <p>・ 委託先: 水産業のスマート化に関する技術と知見を有し、デジタル操業日誌の開発及び改修が可能な民間業者</p> <p>・ 補助対象: 林業事業者等</p>
						<p>3 経営力の向上 8,473千円 (1) 農業分野 8,000千円(委託料5,000千円、補助金3,000千円) ・ 県内独自銘柄の畜産物及びそれを原料とする製品の販売会を開催するとともに、生産者に対し販売会への出店を補助する。</p> <p>(2) 漁業分野 473千円(報償費等436千円、役務費等37千円) ・ 異業種連携等を推進するためのオンライン講座・漁業担い手確保連携会議を実施する。</p>	<p>・ 委託先: (株)ジェイアール東日本企画仙台支社 ・ 補助対象: 県内独自銘柄の畜産物及びそれを原料とする製品を出展する事業者</p>

No.	事業名	期間	計画事業費(千円)		事業概要	交付金の具体的使途	実施体制
			総事業費	うち交付金			
6	DX技術導入や地域連携を主軸とした農林業の構造改革推進事業	R6~R8	100,287	50,143	人口減少の影響が強い農林業において、生産現場でのDX技術導入を推進するとともに、加工~販売において低生産者と関係業者をマッチングし、高収益の商品開発やサプライチェーン構築を支援する。また、人材確保に向け、高校生や未経験者まで支援対象を広げ地域全体で育成を図る。これらの取組により、生産、加工・流通・販売、人材育成を包括的に支援することで、産業構造全体を改革する。	<p>1 DX技術導入による生産性向上 12,624千円</p> <p>(1) 農業分野 10,906千円</p> <p>① 研修会の開催やアドバイザー派遣等により、DX技術導入等を行う。(報償費2,388千円、需用費等(事務費)1,672千円)</p> <p>② DX技術を活用したみやぎ米の生育診断技術を開発する。(需用費等(事務費)1,418千円、報償費304千円)</p> <p>③ みやぎ米の栽培技術向上・品質向上に向けた技術開発を行い、web等で情報発信する。(需用費等(事務費)3,058千円、報償費2,066千円)</p> <p>(2) 林業分野 1,718千円(委託料1,531千円、需用費等(事務費)187千円)</p> <p>・広葉樹林の林分情報の電子タグ登録等により、デジタル管理の実証を行う。</p>	<p>・報償費支出先:</p> <p>① 農業支援システム導入支援実績がある事業者、審査会審査員(中小企業診断士)</p> <p>② 実証ほ設置農家、栽培試験補助員</p> <p>③ 栽培塾外部講師、実証ほ設置農家、栽培試験補助員</p> <p>・委託先:宮城県森林組合連合会</p>
						<p>2 高付加価値化・サプライチェーン構築 69,037千円</p> <p>(1) 農業分野 50,787千円</p> <p>モデルケース確立のため、グループ形成から事業計画の策定と実施を伴走支援し、事業のノウハウを確立する。</p> <p>① 仙台牛の高付加価値化・ブランド化に必要な成分分析や評価(委託料12,220千円、人件費2,399千円、需用費1,744千円)</p> <p>② 対応可能な加工、求める納入形態及び流通業情報を収集・蓄積(需用費等(事務費)248千円)</p> <p>③ 加工・販売業者と生産者のマッチング(需用費等(事務費)660千円)</p> <p>④ 加工・販売業者と生産者の連携等による付加価値向上に資する商品開発の試作等への支援(補助金25,500千円、委託料1,000千円)</p> <p>⑤ 販路開拓に向けた情報発信、大規模商談会等の出展及び開催(委託料4,920千円、負担金1,980千円、需用費等(事務費)116千円)</p> <p>(2) 林業分野 18,250千円</p> <p>① 県内の広葉樹資源の調査及び選木技術者育成のための研修会を実施する。(委託料4,000千円)</p> <p>② 県産広葉樹の認知度向上のための広報活動を行う。(委託料3,000千円)</p> <p>③ 県産木材を使用した建築物をモデル施工し、需要拡大を図る。(補助金11,150千円、需用費(事務費)100千円)</p>	<p>① 委託先:アズサイエンス(株)</p> <p>④ 補助対象: 県内に事業所を有する食料品製造業者等、生産関連団体(米・麦・大豆生産者(法人・団体含む))</p> <p>委託先:株式会社藤崎</p> <p>⑤ 委託先:株式会社東日本朝日広告社(大規模商談会出展)</p> <p>負担金支出先:宮城県、山形県、七十七銀行、山形銀行、やまがた食産業クラスター協議会によって構成される実行委員会(合同商談会開催)</p> <p>① 委託先:宮城県森林組合連合会</p> <p>② 委託先:広葉樹の広報活動に必要なアイデア、企画等の能力を有する事業者(予定)</p> <p>③ 補助対象:宮城県CLT等普及推進協議会</p>
						<p>3 人材育成・確保 18,626千円</p> <p>(1) 農業分野 3,031千円</p> <p>① 教育機関、行政機関、産業界・NPO法人等で構成されたコンソーシアム形成・運営(報償費648千円)</p> <p>② コンソーシアムと連携した研修実施等(旅費46千円、需用費等(事務費)2,337千円)</p> <p>(2) 林業分野 15,595千円</p> <p>① 多様な主体と連携・協働した人材育成プログラムの実施、広葉樹利活用に関する研修会等の実施(報償費・旅費(講師費用)5,061千円、委託料1,000千円、需用費等(実習資材等)1,386千円)</p> <p>② 林業実習機材購入費(備品購入費275千円)</p> <p>③ 事務推進費(需用費等(事務費)2,466千円、委託料1,500千円、人件費2,560千円)、施設運営費1,347千円</p>	<p>・コンソーシアム:いしのまき人財育成パートナーシップ協議会</p> <p>(構成員:石巻市内高校4校の校長、担当教員、代表生徒、石巻市、石巻専修大学、石巻市教育委員会、宮城県東部地方振興事務所、宮城ヤンマー株式会社、一般財団法人まちと人と、地域コーディネーター、高校教育課)</p> <p>・報償費支出先:石巻専修大学、宮城ヤンマー株式会社、一般財団法人まちと人と</p>
						<p>・みやぎ森林・林業未来創造機構を運営主体とした「みやぎ森林・林業未来創造カレッジ」による人材育成</p> <p>① 報償費支出先:外部講師</p> <p>委託先:林業・木材製造業労働災害防止協会</p> <p>③ 委託先:求職者が林業に就業する動機付けとなるような冊子デザインのアイディアを持ち、制作、印刷が可能な民間事業者(予定)</p>	

No.	事業名	期間	計画事業費(千円)		事業概要	交付金の具体的使途	実施体制
			総事業費	うち交付金			
7	インバウンド需要獲得と海外販路開拓の好循環創出事業	R6~R8	199,256	99,628	<p>体験型の観光コンテンツ造成や、県産品のプロモーションやOMO物産展の開催等によるブランド化の促進により、外国人観光客の誘客や輸出の強化につなげる。また、処理水放出の制限等に対応するため、新たな海外販路を支援し、県産品の露出機会の増加や認知度向上を図る。これらの取組により、インバウンド需要獲得と輸出を通じた海外販路開拓との好循環を創出し、国内市場の縮小が見込まれる中でも地域産業の発展を実現する。</p>	<p>1 外国人観光客の誘客 60,000千円 (1) 日本三大史跡である多賀城創建1,300年を契機とした新たな観光コンテンツの造成等(委託料60,000千円) ・3Dホログラムによる多賀城政庁跡全体の復元及び歴史と現代技術の融合という付加価値の高いナイトコンテンツを造成する。</p>	・委託先:株式会社ICHICO
						<p>2 県産品ブランド化促進 56,929千円 (1) 出荷、販売事業者と連携したプロモーション 16,250千円(委託料、補助金、報償費等) ①県産品のストーリー性ある商品づくりや、出荷・販売事業者等を対象とした「食」の体感・体験の機会提供等(委託料3,800千円) ②販売者等が行うみやぎ米のブランド化プロモーションへの支援(補助金12,000千円) (補助対象経費:みやぎ米の販路拡大及び新商品開発・PR活動等に係る経費) ③みやぎ米生産者と実需者の情報交換等の開催(報償費等450千円)</p> <p>(2) 県産品のプラットフォームの構築及びOMO型プロモーション 40,679千円 ・県産品の魅力発信やECサイトへの誘導に加え、県産品の販売所や飲食店等の情報を集約するプラットフォームを構築・運営するとともに、首都圏でOMO物産展を開催する。 ①県産品アンテナサイトの構築・運営(委託料17,562千円) ②県産品事業者向けセミナー開催(委託料1,679千円) ③OMO物産展開催(委託料21,438千円)</p>	<p>①委託先:東武トップツアーズ株式会社 ②補助対象:米穀販売事業者・米穀卸販売事業者、農地所有適格法人・農業者を含む協議会等の団体・市町村 ③報償費支出先:米穀販売事業者等事例発表謝金、米卸・加工業者等事例発表謝金、ブランド化検討会講師謝金</p> <p>・委託先: ①株式会社トラベルジップ ②株式会社ジェイアール東日本企画仙台支社 ③株式会社ジェイアール東日本企画仙台支社</p>
						<p>3 海外向けの販路拡大 82,327千円 (1) 県産食品の現地需要発掘(対北米等) 9,388千円 ・現地需要調査、有望地域における県産品のプロモーション、県内事業者向けに輸出規制に関する啓発を行う。(委託料9,022千円、需用費(事務費)等366千円)</p> <p>(2) 本県輸出基幹品目の海外市場に対応した商品開発・輸出支援 22,822千円 ・輸出に取り組む事業者増加に向けた県内事業者へのセミナー開催、海外商談会等への参加や商談支援を行う(海外プロモーション(イベント開催、広告等)、新規輸出品目のテスト輸送、商品ブラッシュアップ等)。(委託料20,000千円、人件費2,712千円、需用費等(事務費)110千円)</p> <p>(3) 日本酒のプロモーション(対欧米) 13,166千円 ①日本酒と現地の料理とのペアリング手法を活用し、英国での需要調査・ペアリング作成等を行うとともに、関係団体との関係づくりを行う。(委託料10,000千円、使用料208千円) ②姉妹友好関係等も活用し、人的ネットワークを活用したプロモーションを行う。(委託料2,500千円、需用費等(事務費)458千円)</p> <p>(4) 県産食品に係る県内企業と海外バイヤー等とのマッチング 13,594千円 ・県内事業者の輸出相談やセミナー開催、海外展開支援、商談会の開催や海外バイヤーとのマッチング、生産・加工・流通・販売事業者が連携して行う付加価値の高い輸出モデル構築に向けた取組への支援を行う。 ①国際認証取得費、海外商談会等への参加費用、輸出モデル構築に向けた取組に係る経費への補助(補助金4,000千円) ②国際ビジネス推進コーディネーターによる中小企業への支援(報償費4,461千円、職員手当1,862千円、共済費1,020千円、使用料97千円) ③宮城県食品輸出促進協議会との連携によるセミナー開催やプロモーション・マッチング支援(負担金2,005千円、需用費等(事務費)149千円)</p> <p>(5) 県産工芸品等のものづくり製品のプロモーション 23,357千円(委託料13,640千円、補助金6,500千円、需用費等(事務費)3,217千円) ・県内事業者の県産品に関する海外商談会への出展や海外テストマーケティング等への支援を行う。 (補助対象経費:海外企業との商談のための渡航や通訳に要する経費、海外で開催される商談会・展示会等への出展・展示物の輸送・渡航に要する経費、製品に係る資料・HP等の翻訳に要する経費) (委託料内訳:ブース出展費、ブース装飾・運営費等)</p>	<p>・委託先:カメイ株式会社(統括:カメイ株式会社、貿易:KCセントラル貿易株式会社、小売り:Mitsuwa Marketplace) ・委託先:株式会社仙台水産、株式会社アライドコーポレーション</p> <p>①委託先:ブルーファーム(株) ②委託先:上組航空サービス株式会社(統括:上組航空サービス株式会社、米国内輸送通関:Kamigumi USA Inc., FDA/COLA取得:Suzuki Marketing Inc.)</p> <p>①補助対象:地域産品の輸出に取り組む県内企業又は県内産の農林水産物や加工食品の生産、加工、流通、販売を連携して行う事業者 ②報償費支出先:輸出に関する専門知識を有する人材を会計年度任用職員として採用 ③負担金支出先:宮城県食品輸出促進協議会</p> <p>・補助対象:県内に本店又は主要な拠点を有する中小企業(食品を除く製造業) ・委託先:株式会社門間単荀店</p>